別記様式第4号	
会議等結果報告書	
	文書番号 上富教社第 514 号
会議区分	社会教育委員会議 決裁期日 令和6年9月5日
名 称	第2回社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議
日時	令和6年9月4日(水) 18:00~19:30
場所	上富良野町公民館 大ホール
出席者	(委員)     名(欠席:仲島副委員長、立崎委員、仲島委員、福永委員) (講師) 田阪主査、十河社会教育主事 (事務局) 鈴木教育長・髙松課長・村上主幹 佐藤根主査・松田主査・松田主任・永井主事・工藤主事・青野主事
内容	(進行:教育振興課長) 1 教育長挨拶 2 社会教育委員長挨拶 3 議題 (進行:稲毛委員長) (1)報告事項 ①令和6年度社会教育関係事業の実施状況(実績及び計画)議案資料のとおり報告 ②令和6年度社会教育施設等整備状況議案資料のとおり報告 《質疑・北向委員》 郷土館の床地図について、ジオパークの拠点施設として進めているが、改修工事や床地図の作製など、教育委員会が予算を持っている。予算についてジオパークとの連携等はどのようになっているか《回答》 予算について教育委員会にて持っている。ジオパーク側については、内容の部分等で協力いただいており、役割分担をしている。 ③令和5年度図書館利用統計書について別冊資料のとおり ④第61回総合文化祭事業計画について別紙資料1のとおり説明

## (2)協議事項

①令和6年度上富良野町社会教育委員兼公民館運営審議会委員の開催について

資料2のとおり、年5回日程で開催する。

3回目以降については部会ごとに分かれ、順次検証評価を行い、課題 解決に向けて意見を賜る。

質疑等なしのため承認いただいた。

## その他

- (Ⅰ)次回会議の日程確定次第委員の皆様に連絡
- (2)研修会日程

議案資料のとおり、各委員出席予定

(3)会議案内通知文の送付方法の変更について(デジタル化と x ID の 登録)

郵便配送料の値上がり等を受けて、会議案内文を×ID(アプリ)を 用いて今後通知していく。

議案等については従来どおり、発送予定

## 4 研修

内容 まちに出ていく社会教育委員になるためには(ワークショップ)

講師 北海道教育庁上川教育局教育支援課社会教育指導班主查

田阪 直也 氏

北海道教育庁上川教育局教育支援課社会教育指導班社会教育主事 十河 俊輔 氏

上川教育局田阪主査を講師にお招きし、社会教育委員の研修を行った。6月研修の講義内容の振り返りののち、各部会に分かれて、それぞれのテーマについて意見を出し合いながら、比較的できていることと課題に感じていることについて協議を行った。方法としてはラベルワークを用いた。研修を通して、付箋がたくさん貼られているところや具体的な内容が出てきたところは情報を持っているところである。一方で情報の足りないところは現場の様子を見て情報を集める必要があることを体感していた。

また、出てきた意見は「地域の意見」か(個人の考えや意見になっていないか)などの問いかけから、地域に出て、情報を集める社会教育委員の役割について再認識した。